

事業番号	11 04 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	道路改築事業	部局	建設部	課・室	道路建設課		
		実施期間	T8 ~	E-mail	michiken@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標	④観光消費額						
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり	3-8 生活を支える地域交通の確保		3-9 本州中央部広域交流圏の形成			
	4-1 県土の強靱化	4-4 生命・生活リスクの軽減					

### 1 現状と課題

- ・急峻な地形、脆弱な地質により、多様な災害が発生しているため、災害時の影響を最小限にする道路整備が必要である。
- ・交通事故など日々の生活に影響を及ぼすリスクを最小化する道路整備が必要である。
- ・地域間交流や観光の促進、県内産業のさらなる発展のため、高速交通網等の整備が必要である。

### 2 事業目的

県民の安全・安心な暮らしと産業・経済活動を支える幹線道路網や身近な生活道路の整備を進め、活力ある地域社会を創る。

### 3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

- ①災害に強いインフラの整備推進
- ②交通安全対策の推進
- ③高規格道路、道路ネットワークの整備推進
- ④リニアを活かした地域づくりの推進

✓一般国道152号 茅野市 湯川バイパス

・当路線は東信と南信をつなぎ静岡県へ至る広域的な幹線道路であることから、円滑な交通と安全を確保するため、幅員狭小で線形不良な区間のバイパスを整備。

✓主要地方道丸子信州新線 長野市 大岡

・当箇所は沿線に長野市大岡支所や小中学校がある生活道路であることから、交通の安全を確保するため、幅員狭小、線形不良区間の道路整備を実施。



一般国道152号

主要地方道丸子信州新線

### 4 成果指標

(推移の凡例 ↗: 改善 ↘: 悪化 →: 変化なし —: 数値なし)

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R4年度目標値	達成状況	設定理由
			実績	推移	実績	推移	実績	推移			
①	5億円以上の国・県道の完成供用箇所数	箇所	5	7 ↗	12 ↗			13	未達成	総合5か年計画に掲載されている主な整備箇所の整備目標の達成に向け、令和4年度は13箇所の完成供用を目標とした。	
②											
③											
④											
⑤											

### 5 事業コスト

(単位: 千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)			
R4年度	21,274,147	26,947,358	1,646,152	49,867,657	4,204,168	33,199,926	214.7
R3年度	21,248,607	26,758,725	7,660,493	55,667,825	5,547,800	34,393,678	214.7
R2年度	15,306,685	30,328,517	7,806,219	53,441,421	1,678,504	32,192,814	214.7

事業番号	11 04 02	<b>事業改善シート（令和4年度実施事業分）</b>			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	<b>道路改築事業</b>		部局	建設部	課・室	道路建設課		

## 6 主な取組実績と成果

✓ 令和4年度には12箇所が完成供用

### ✓ 一般国道152号 茅野市 湯川バイパス開通

・当該区間のバイパス整備により、東信地域と南信地域を結ぶ幹線道路の円滑で安全な通行を確保するとともに、第1次緊急輸送道路としての防災機能の強化が図られた。

（令和5年3月19日開通）



### ✓ 主要地方道丸子信州新線 長野市 大岡開通

・当該区間の道路整備により、円滑な交通の確保及び歩行者の安全が確保されるとともに、第2次緊急輸送道路としての防災機能の強化が図られた。

（令和5年3月27日開通）



## 7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	5億円以上の国・県道の完成供用箇所数	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
令和4年度に13箇所完成供用する予定であったが、工事区間で法面崩落があった箇所が完成供用に至らず、目標値を下回った。							
指標②		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標③		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標④		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	
指標⑤		R3年度推移		R4年度推移		達成状況	

## 8 今後の事業の方向性

### (1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

・近年、自然災害が激甚化・頻発化しており、災害時の影響を最小限にする道路整備が求められているほか、県内には、事故多発箇所や著しい渋滞箇所など道路整備が必要な箇所が多くある。そのため、限られた予算の中で全ての箇所を整備することは困難であり、効率的に事業を進めていく必要がある。

### (2) 翌年度以降の事業改善の方策

幹線道路や生活道路の整備に対する県民ニーズは高いことから、総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン3.0」の「災害に強い県づくりの推進」、「本州中央部広域交流圏の形成」に位置づけられた施策について重点的に整備を進める。

事業番号 11 04 02 **細事業一覧（令和4年度実施事業分）** 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	<b>道路改築事業</b>	部局	建設部	課・室	道路建設課
-----	---------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>1</b>	<b>道路改築事業（補助公共）</b>	28,341,106 千円	30,938,868 千円	29,862,270 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	道路改築費（補助公共）	直接	国・県道の改築 事業実施箇所数 170箇所	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>2</b>	<b>道路計画調査費（補助公共）</b>	6,539 千円	48,235 千円	42,469 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	道路計画調査費（補助公共）	直接	地域高規格道路の整備に向けた調査・設計 調査設計路線数 4路線	

細事業 No.	細事業名	R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
<b>3</b>	<b>県単道路改築費</b>	3,845,169 千円	3,406,575 千円	3,295,187 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県単道路改築費	直接	国・県道の改築 事業実施箇所数 186箇所	